



京都市
CITY OF KYOTO

<報道発表資料>
(経済同時)

令和8年9月11日

XWISDOM KYOTO 実行委員会

京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室
株式会社ウエダ本社/京都信用金庫/龍谷大学/株式会社 ROOTS

2026 WORLD RYUIKI FORUM | 世界流域フォーラムの開催 ～流域都市「京都」から世界へ～

京都市、株式会社ウエダ本社、京都信用金庫、龍谷大学、株式会社 ROOTS が参画する「XWISDOM KYOTO 実行委員会」は、「2026 WORLD RYUIKI FORUM | 世界流域フォーラム」を令和8年10月29日(木)・30日(金)に開催します。

本プログラムは、国内外の実践者・研究者・建築家・デザイナー・企業・教育機関が京都に集い、「流域」という視点から、都市・経済・暮らしのあり方を共に探求する「リジェネラティブ・リーダー」のための実践型のラーニングプログラムです。

一方的な知識の習得ではなく、参加者一人ひとりがこれまでの前提を問い直し、ローカルな知に根ざしながら、国際社会に向けて持続可能性のその先を切り拓く変革の担い手が集い、共に学び合うための実践と共創の場です。



【2026 WORLD RYUIKI FORUM | 世界流域フォーラム 概要】

- 開催日 令和8年10月29日(木)・30日(金)
- 場所
 - DAY1: QUESTION (〒604-8006 京都府京都市中京区河原町通御池下る下丸屋町 390-2)
 - DAY2: 西芳寺 (〒615-8286 京都府京都市西京区松尾神ヶ谷町 56)
- 対象
 - 新しい経済や持続可能な社会モデルのあり方を探究したい方
 - 自然資本、社会的資本を大切にしてビジネスを進めたい方
 - 森林・水循環分野や、建築・ランドスケープ分野に関心のある方

- ローカルの知を活かした地域づくり、まちづくりに関心のある方

● 内容（予定）

- DAY1 | 世界流域フォーラム@QUESTION（対面またはオンライン参加可。アーカイブ視聴可能。）
 - 世界各地の実践者・研究者による講演と対話を通じて、流域という視点から都市、文化、経済、教育、テクノロジーを捉え直す。
- DAY2 | 世界流域フォーラム@西芳寺（対面参加のみ。一部アーカイブ視聴可能。）
 - 午前中：世界遺産の西芳寺の流域を再生する土中環境改善ワークショップを実施
 - 午後：西芳寺の本堂にて、世界各地の実践者・研究者による講演を実施

※登壇ゲストの詳細は公式 WEB サイトをご覧ください。

● 参加費

- 当日現地参加（2 日間通しチケット）：57,000 円
- アーカイブ視聴券（10/29-30 両日）：5,000 円

● 申込み チケットサイト URL：<https://2026-worldryuiki-forum.peatix.com/view>

● 定員 50 名

● 主催

- XWISDOM KYOTO 実行委員会（株式会社ウエダ本社、京都信用金庫、龍谷大学、株式会社 ROOTS、京都市）
- 御師社
- Ecological Memes

<WORLD RYUIKI FORUM | 世界流域フォーラムについての概要>

● コンセプト

日本という、この美しい火山列島は、水が縦横無尽にかけめぐる「流域大国」でもあります。

水と共に、人々は暮らし、祈り、文化を育み、共同体をつくりあげてきました。

水の流れは、「万事はうつろい、すべては互いに溶けあっている」ということを私たちに思い出させてくれます。水の流れだけでなく、目に見えない関係の流れも含めて、この「流れ」を感じる感性は、日本に住む人々の心の基層を織りなしているといえるかもしれません。

過去と現在、自然と人間、ビジネスと環境など、近代社会において私たちが、「分かれているもの」として扱ってきたことを、もう一度流れとしてとらえ直す必要があるように思います。

世界流域フォーラムは、国内外の実践者・研究者・建築家・デザイナー・企業・教育機関が京都に集い、「流域」という視点から、都市・経済・暮らしのあり方を共に探求する国際フォーラムです。自然と人、都市と地域の新しい関係性を身体から学び直します。

● このフォーラムで探求する問い

- 自然を「資源」ではなく、関係性の中で生きる存在として捉えるとは何か
- 境界や所有を前提とした社会から、流れと循環を基盤とする社会へ移行できるのか
- 身体感覚や儀礼、暮らしに宿る知は、どのように共同体や経済を支えてきたのか
- 土着知と現代の都市・経営・テクノロジーをどのように再接続できるのか

<XWISDOM KYOTO 実行委員会の概要>

京都が直面する人口減少・高齢化社会・地域経済の停滞といった複合的な社会課題に対して、行政のみで解決することは難しく、企業・大学・金融機関等の多様な主体が連携し、ビジネス手法を取り入れながら持続可能なロールモデルを構築する必要があります。

同時に、これらを実現するためには、グローバルな視点と実践力を兼ね備えた人材の育成が重要です。

京北地域が持つ豊かな自然、歴史、文化、そして「課題先進地域」としての側面を最大限に活用し、国内外の大学生等に加えて起業家や社会人など多様な参加者が、実践的な教育プログラムや国際シンポジウムを通じて共に学び、研究し、協働する実践の場を創出することで、困難な社会課題の解決に取り組む実践力を持った人材を育成し、持続可能なロールモデルを京都から創出することを目的に、令和8年4月、「XWISDOM KYOTO 実行委員会」を設立しました。

<企画・運営>

● 株式会社 ROOTS の概要

京都の京北に拠点を置き、「地域の智慧を世界につなぐ」をコンセプトに日本の里山・里海が継承してきた循環型の暮らしを、世界が参照できる「学びの場」として提案するソーシャルデザインカンパニー。京都の里山には千年にわたる伝統や技術、暮らしの智慧が息づいており、これらの智慧には持続可能な未来に向けたヒントがたくさん含まれている。これらを「Local Wisdom」と呼び、それをグローバルな視点である「World Perspective」と結びつけることで、新たな知識や地域事業、そして次世代の人材を育成している。

社名：株式会社 ROOTS

創業：2018年3月

事業：・「旅」を通じた地域デザイン、地域事業プロデュース

- ・ ツーリズム企画・立案、販促デザイン、コンサルティング
- ・ ガイド育成
- ・ 翻訳、通訳、イベントプロデュース
- ・ イベント、教育研修・企業研修の企画運営

代表：中山 慶・曾 緋蘭

公式サイト：<https://rootsjourney.jp/>

【本事業に関するお問合せ先】株式会社 ROOTS（担当：曾）

連絡先：info@rootsjourney.jp

【報道機関からのお問合せ先】京都市 産業観光局 スタートアップ・産学連携推進室

ソーシャル・イノベーション創出支援担当

電話：075-222-3339